

令和 元 年 7 月 20 日

各位

一般社団法人コンクリートメンテナンス協会



技術委員会

自動低圧注入器「リハビリシリンダー」の転用についての見解

コンクリートのひび割れを充填・閉塞させる補修技術であるリハビリシリンダー工法（NETIS：CG-1100-17-VR）に用いる注射器型のひび割れ注入器「リハビリシリンダー」は従来品と異なり、分解・清掃が可能なため清掃が容易に行える特質を有しているため、複数回の転用が見込める注入器である。

転用回数については、過去の施工実績状況、分解・清掃時の劣化状況等を鑑み、5回転用を標準としており、定価 1,800 円/本に対して、工事費積算時には、損料として 360 円/本を標準見積額としている。